

大野一心

NO.28

令和4年11月21日（月） 文責：校長 諸熊 修一

校内スケッチ大会

11月16日（水）、以下の目的で校内スケッチ大会を実施しました。

- （1）校区内・校地内の風景の中から興味を持った対象を大きくとらえ、構図や色調を工夫して感動を生き生きと表現させる。また、対象を通して自然の美しさを発見し、豊かな心情を育てることを目的とする。
- （2）楽しく描き、作品を完成させることを通して、創造活動の喜びを味わわせる。
- （3）地域の風景や建物の様子などに再度目を向けさせることで、地域への理解を深める。

事前にタブレットで撮影した風景を基にして、各教室で秋の一日を過ごしました。美術の先生方2名には各教室を巡回していただき、子どもたちは随時アドバイスを受けながら絵筆を動かしていました。どのような作品が完成するかとても楽しみです。



お茶会が行われました

11月16日（水）16：00から茶道部による「お茶会」が実施されました。私にも丁寧な招待状をいただいたのですが、午後から会議が入った関係で、残念ながら参加できませんでした。堀川副校長先生に参加していただいたので、私の代わりにレポートしていただきます。

今年度の茶道部のお茶会に職員も招待していただき、参加してきました！

茶道部は現在部員が16名で、毎週水曜日に茶道室で裏千家の前田幸子先生、池田久子先生に来ていただき、御点前や茶道に関わる文化の指導を受けています。

年に一回、校内で開かれるこのお茶会は、普段の活動の成果を発表する場であり、4名の3年生にとっては茶道部の卒業の機会でもあります。今年は前田先生、池田先生のお茶会の雰囲気盛り上げるきれいな玄関飾りや掛け軸等でのお出迎えがあり、茶道部員が緊張しながらも丁寧かつ上品なお点前を披露する中、おいしいお茶をいただきました。

私たちも何百年と続く日本の伝統文化に触れる貴重な体験となりました。

茶道部の皆さん、前田先生、池田先生、顧問の堀切先生、本当にありがとうございました。

副校長 堀川 優彦

